

TDP1000 操作説明書

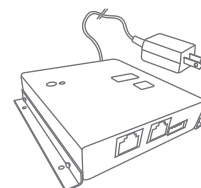
TDP1000 とは DMX 再生機です。他社の DMX プログラムソフトで編集したプログラムを、弊社 DMX インターフェースを介してパソコンに取り込み、SD メモリカードに保存。それを TDP1000 (DMX 再生機) で再生します。

記憶媒体は SD メモリカードとなり、オリジナル演出を最大 15 シーンまで登録出来ます。

メモリーカードは付属されたものを使用して下さい。付属のメモリーカード以外は保証対象外となります。

プログラムの書き換え、フォーマット等につきましては弊社までお問い合わせ下さい。

(現在は他社 DMX プログラムソフトが必要ですが、弊社オリジナルソフトも開発中です。)



● 7セグメント

電源投入時 → 現在のバージョンを表示

(Ver. 表示は 3 桁です。3 回点滅で 3 桁分を 1 桁のセグメントで表示)

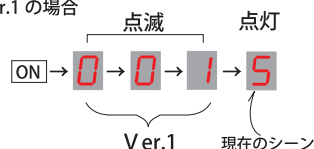
通常時 (Ver. 表示後) → 現在出力中のシーン番号を表示

SD カードが投入されていない時 → 7 セグの LED が回転し待機状態を示します。

登録されていないシーンを指定した時 → 7 セグが点滅し再生不可を示します。



☆ Ver.1 の場合

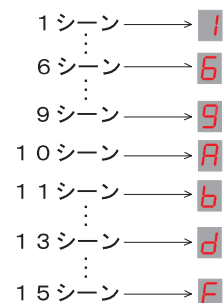


☆ 未登録のシーン 5 を指定した場合

ディップスイッチ設定
(① ON ② OFF ③ ON)

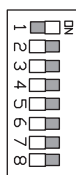
7セグは 5 を点滅表示

☆ 再生中の 7セグメントの表示



● ディップスイッチ

① ~ ⑧



	OFF	ON
①	0	1
②	0	2
③	0	4
④	×	フェードアウト処理禁止
⑤	×	シーン割り込み強制許可
⑥	×	ボリューム有効
⑦ OFF ⑧ OFF	… 通常動作	
⑦ OFF ⑧ ON	… 空き	
⑦ ON ⑧ OFF	… ブートモード (自動更新: 最新版のみ)	
⑦ ON ⑧ ON	… ブートモード (強制更新)	

ディップスイッチ①②③

0…パソコンでの設定によるシーンを自動起動
1 ~ 6…1 ~ 6 シーンの指定ファイルを再生
* 7 ~ 15 シーンの再生設定はパソコンで行います (ディップスイッチでの設定は不可)
7…最後に再生したシーンのファイルを再生

ディップスイッチの①~③は 2 進数となり、SD カードに登録したシーンの中で、電源投入時に再生させたいシーンの番号にしておきます。

例: ① ON ② OFF ③ ON

電源投入時は、5 番のシーンからの再生となります。

①~③を全て ON にすると、最後に再生した番号のシーンからの再生となります。

● ボリューム



ディップスイッチを有効 (ディップスイッチ⑥を ON にすると、色変化のスピードが調整出来ます。

● 6P コネクター



SD カードに登録されている中のプログラムを任意で変えることが出来ます。

(接点切り替えスイッチは別途)

* 接点切り替えスイッチと TDP1000 の距離は最大 10m まで延長可能